

明治十七年十月三十日出版

眼目攝生篇全

松本賢著

060038-000-0

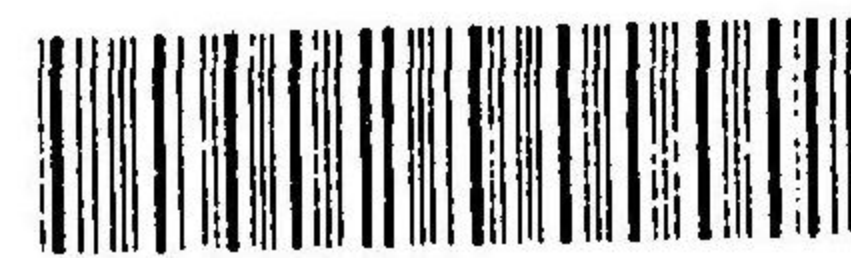
特24-300

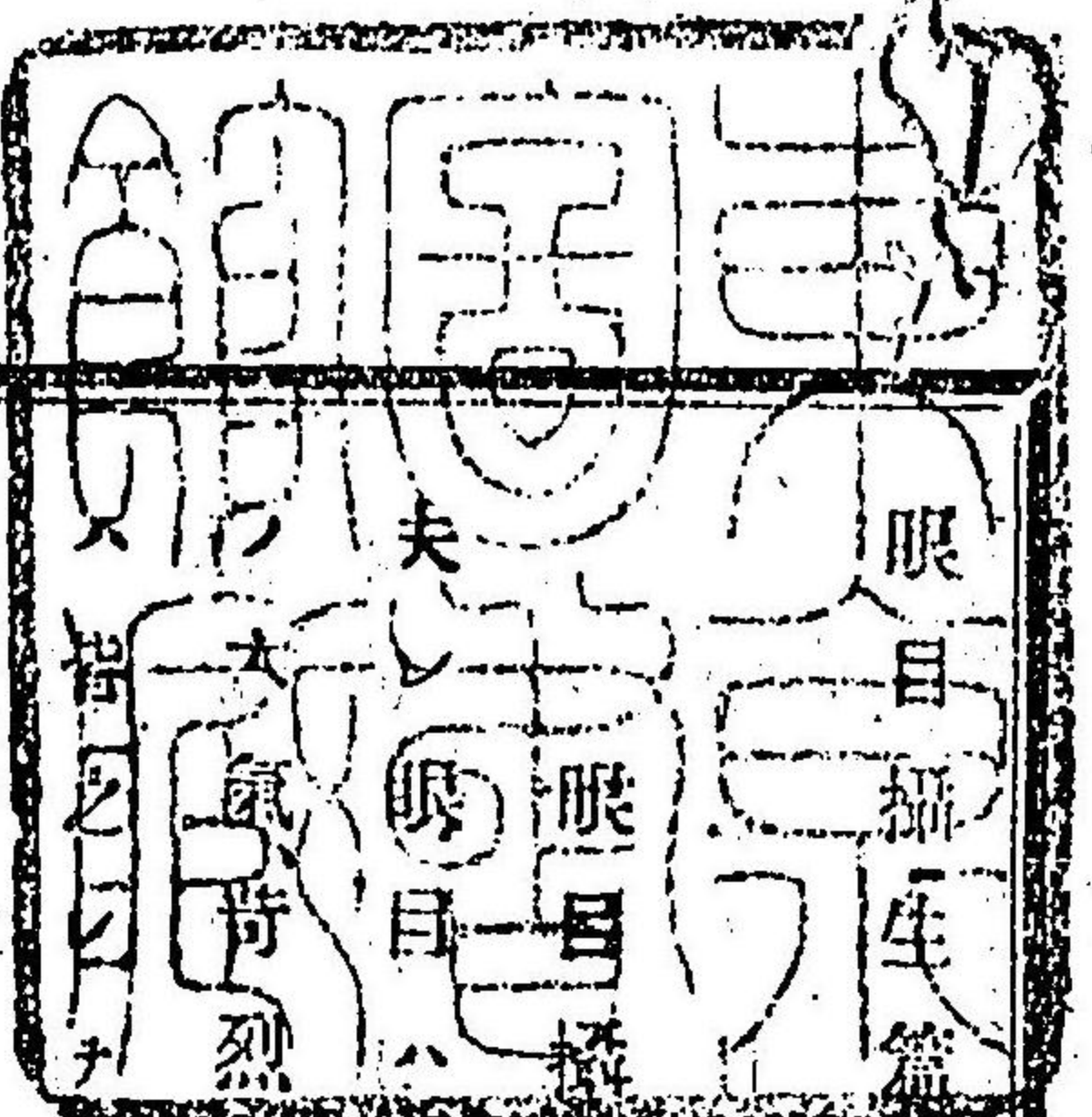
眼目攝生篇

松本賢/著

M17

CBJ-0102





松本 賢著

夫 眼目 瞳 晶状体 網膜 視神経 涙管 涙腺 眼瞼 睫毛 角膜 虹彩 瞳孔 晶状体 網膜 視神経 涙管 涙腺 眼瞼 睫毛 角膜 虹彩 瞳孔
 其健否如何ニ論ナク塵埃、煙煤、過強ノ光線、腐敗
 ノ蒸發氣、高度ノ熱氣及ヒ烈風、衝突、打撲、壓迫等
 避ケサルヘカラス
 窓牖ハ日光ヲ導ク爲ニ設クル者ニシテ常ニ之ヲ執業者
 ノ左方ニ在ラシムルヲ要ス而シテ日光ノ左方ヨリスルハ
 音ニ視官ニ裨益アルヲミナラス健康上極メテ有益ノ者ト
 ス故ニ日耳曼國ノ如キ校舍ハ必ス之レヲ左方ニ設クルヲ
 以テ一定ノ則トナセリ之レニ反シテ日光ノ右方ヨリスル
 ハ書見ニ於テハ敢テ害ナキモ微細ノ事業 彫刻字及ヒテ執ル



中ハ右手ノ爲メニ陰影ヲ生スルヲ以テ甚ダ宜シカラヌ左
 右或ハ前後或ハ右及ヒ前或ハ右及ヒ後ヨリスル者其他左
 右及ヒ前或ハ左右及ヒ後或ハ左右前後ヨリスル者ハ皆眼
 精ノ疲憊ヲ將來スルモノナリ
 日光ト燈光トヲ問ハス其光輝ノ猛烈ナル者或ハ日光ノ照
 映常ナキモノ樹影ノ動搖ニヨリテ屢々或ハ明暗ノ急變暗
 ヲ出テ卒然強烈ノ等ハ甚ダシク眼目ヲ刺戟シ眼精ヲシテ
 光輝ニ觸ルル者ナリ
 疲勞セシムル者ナリ
 爛々タル日光若クハ燈火ニ對シ讀書、寫字、縫綴若クハ彫刻
 等ヲナスハ皆眼目ヲ傷フ者トス之レニ反シテ拂曉若クハ
 黃昏等ノ日光微弱ナル時或ハ暗燈ノ下ニ在リテ上記ノ業
 ヲ執ルハ亦眼精ニ害アル者ナリ

日光或ハ燈火ニ對シ事ヲ執ルルハ其射來スル光線ノ方向
 ヲ撰ハンコヲ要ス而シテ日光ニ對シテ業ヲ營ムルハ其光
 線ヲシテ左方ヨリ射入セシメノ燈光ヲ用ヒテ事ヲ執ルルハ
 燈火ヲシテ頭部ヨリ稍々高キ所ニ置キ其光線ヲシテ上方
 ヲ下方ニ向ツテ到達セシメ又之レヲ机上ニ置クハ必
 ス之レヲ被フニ暗色若クハ藍色、藍綠色等ノ燈笠ヲ以テシ其
 光線ヲシテ唯其執ル所ノ業ノミヲ照シ決シテ眼目ニ直射
 セズムヘカラス
 燈火ニ種々アリ就中植物油ノ菜子油燈ヲ以テ最良トス燭火
 蠟燭ヲ之レニ次キ石炭油及ヒ瓦斯燈又之レニ次ク此燈火
 ハ眼目ヲ養フ光線ニ乏シク之レヲ刺戟スル光線ニ富ムカ
 故ニ害アリトス又燈火ヲ圓ムルハ紙製ノ者ヲ最良トス若

四
● 玻璃製ノ火罩ヲ用フルキハ乳白色或ハ有色
者ヲ撰用スヘシ已ムヲ得スシテ透亮ノ者ヲ用フルキハ必
ス暗色若クハ藍色等ノ燈笠ヲ用ヒ或ハ燈前ニ有色紙ヲ垂
レ或ハ有色硝子板ヲ立テ或ハ着色眼鏡ヲ裝用シ燈光ヲシ
テ眼目ニ直射セシムルコト勿レ
燦然タル物面倒之積雪、砂礫、水面、鏡面若クハ瑩滑ナル家什
等ヨリ反射スル日光、月光或ハ燈光ニ對シ時ヲ移スカ或ハ
數々ナルキハ終ニ眼目ヲ傷フ者トス之レヲ防カンニハ宜
シク着色眼鏡或ハ黒色眼鏡ヲ以テスヘシ
凡ヘテ細密ナル事業例之讀書、寫字、彫刻等ヲナス者ハ自然
其眼目ヲシテ其物件ニ近接セシムル傾向ヲ來グスカ故ニ
暗々裡ニ近視眼ニ陥ル者ナリ此等ノ業ニ從事スル者ハ尤

五
モ注意セサルヘカラス
眼目モ亦他ノ機關ニ齊シク其作用ニ制限アルモノトス故
ニ何等ノ職業ヲ問ハス作業中眼目ニ不快ヲ感得シ或ハ疲
勞ヲ覺フルキハ直チニ其業ヲ止ムベシ然ラサレハ眼目ノ
疲憊ヲ來タシ終ニ眼病ニ罹ラシムル者ナリ殊ニ其執業所
ノ事業細密ナルカ或ハ燦々ル光輝ヲ放ツ者ハ一層眼目
害アル者ナリ故ニ此ノ如キ業ニ從事スル者ハ時々其眼目
ヲ事業外ニ放チ或ハ眼瞼ヲ閉鎖シテ少時間宛休憩セシム
ベシ
嬰兒ハ特ニ眼目ノ知覺過敏ナルヲ以テ尋常ノ光輝ニ觸ル
ハモ甚タシク羞明ヲ覺ル者ナリ故ニ産後少クモ三週日ヲ
經サレハ決シテ戶外ニ出タシ或ハ燦々タル燈火ニ對セ

ムルヲ勿レ若シ此注意ヲ怠タルハ其刺戟ニ堪ヘズシテ
 往々疾患ヲ發シ其甚タシキニ至テハ弱視若シハ黒内障眼
 ニ陷ラシムル者ナリ又嬰兒ヲ寢床ニ就カシムルニハ常ニ
 一定ノ位置ニ對セシムル等ノ眼ヲ窓牖ヲ取ラシムヘカラス
 是レ音ニ身體發育ニ妨碍アルノモナラス往々斜視眼ニ陷
 ラシムルヲアリ之レカ父母若クハ傳者タルモノ宜シク此
 ニ注意セサルヘカラス又假令大人ト雖モ常ニ不正ノ坐位
 ナ占メ斜メニ窓牖若クハ燈下ニ對スルキハ終ニ動眼筋ノ
 疾患ヲ發シ複視或ハ斜視眼等ヲ發此セシムルヲアリ
 馬車、腕車或ハ氣車、小舟等ニ乘リテ讀書スルハ大ニ眼精ニ
 害アリトス是レ其動搖ノ爲メニ屢々其固視點ノ變換ヲ生
 シ視瞻臨應機ヲ過勞セシムレハナリ又臥床ニ就キテ讀書

スルハ宜シカラス是レ亦容易ク頭部ニ充血ヲ發シ且ツ自
 在ニ其頭ヲ運轉シ其視軸ヲ各方ニ移轉スルヲ能ハサルヲ
 以テ甚タマク視機ヲ妨碍シ眼病ノ誘因トナレハナリ
 防護眼鏡一名除塵眼鏡ハ之レヲ裝用スルニ其目的ニ二種ア
 リ一ハ外來異物ノ侵襲ヲ防キ一ハ猛烈ナル光線ノ刺戟ヲ
 避クルニ在リ而シテ甲ノ目的ニ在リテハ稀淡ナル暗色若
 クハ藍色等ヲ佳トシ乙ノ目的ヲ達スルニハ稍々濃厚ナル
 者ヲ撰用スルヲ宜シトス
 防護眼鏡ハ其形狀種々アリ平面ノモノナリ貝殼形ノ者ア
 リ又匣形等ヲ周匝ニ鑲線網或ハ黒紗若クハ電中、金屬板ノ者ア
 リ就中平面ニシテ且ツ大ナル者ヲ佳トス從來貝殼形ノ者
 ナ稱用セシモ其穹窿多クハ不正ナルヲ以テ恰モ亂視眼ノ

如キ症狀ヲ來タシ大ニ視瞻ヲ妨碍スル者ナリ其穹窿最モ不正ノモノニ在リテハ裝用者ヲシテ空足ヲ踏ミ歩行スルコト能ハサズシテ又匣形ノ者ハ多少眼圍ヲ壓迫シ血行ヲ妨碍シ且ツ蒸發氣ノ放散ヲ妨グルカ故ニ害アリトス又防護眼鏡ハ不斷之レヲ裝用セズ唯戶外或ハ塵埃ノ區ニ出テ或ハ煥然タル燈前ニ於テソレヲ裝用スヘシ又研磨粗糲或ハ氣泡ヲ有スル者ハ決シテ取用スルコト勿レ

古來綠色眼鏡ハ草木ノ葉色ト同シク視神ヲ養フノ能アリト稱シ實用セシモ輓近ニ及ヒ透過セル綠色ハ反射スル者ト異ニシテ多ク黃色光線ヲ含有スル者ナリヲ知リ之ヲ貴ハサルニ至レリ又着色眼鏡ハ其色ニ向タルヲ問ハス濃厚ニ過クセルキハ害ニ視能ヲ妨碍スルコトナラス温線ヲ吸攝

且ツ除去ノ後ヲ暫時其反對色例之赤色眼鏡ヲ裝用セ俄其反對色ナル緑ヲ感セシムルカ故ニ宜シカラス

覆面布ハ之レヲ防護眼鏡ニ比スレハ一層裨益アル者トス但シ花紋ナキ者ヲ撰ブ可シ

白布ノ蝙蝠傘及ヒ帽子ノ前廉ナキ者ハ取用セサルヲ良トス是レ殊ニ夏時ニ於テ然リトス

卓子、椅子及ヒ身長トノ稱均ハ音ニ身體發育ニ關係アルノミナラス視力ニ關係スルヲ甚ク淺薄ナラス故ニ教育者或ハ衛生家タル者ハ宜シク此ニ注意セサルヘカラス近時世ニ流布セル學校衛生論ヲ歴覽スルニ往々卓子ト椅子ト身長トノ關係ヲ論ビ且ツ其尺度ヲ示セル者アリト雖も皆唯身體發育ノ一點ニシテ着意シ視力ノ關係如何ニ至リテハ

敢て問ハサル者ト如シ左ニ掲載セラル表ハ學士昆氏等ノ説ニ基キ然ル者ナリ是レ管ニ視力ニ障碍トキ人々ナラズ身
體發育ニ於テ亦害アルヲ力ニ其尺度左ノ如シ

(身長)	(卓子の高サ)	(椅子の高サ)	(椅背の高サ)
三尺乃至三尺三寸	一、四七寸	〇、七九寸	一、〇三寸
三尺三寸乃至三尺六寸	一、六三寸	〇、八七寸	一、一五寸
三尺六寸乃至三尺九寸	一、七六寸	〇、九五寸	一、二九寸
三尺九寸乃至四尺二寸	一、九一寸	一、〇二寸	一、二七寸
四尺二寸乃至四尺五寸	二、〇六寸	一、一〇寸	一、三七寸
四尺五寸乃至四尺八寸	二、二〇寸	一、一八寸	一、四五寸
四尺八寸乃至五尺一寸	二、二五寸	一、二六寸	一、五四寸
五尺一寸乃至五尺四寸	二、五〇寸	一、三五寸	一、六四寸

書籍ハ凡テ文字ノ鮮明ナル者ヲ撰ビ又行ノ長短各行ノ距離文字ノ大小及ビ字畫ノ幅徑等ニ注目セザルカラス
是レ大ニ視官ノ健康ニ關係スル者ナレバナリ學士昆氏等
ノ説ニ據リハ行ノ長サハ十ニ一ニシテ字ノ下ルハ一ニ一ニシテ
三ニ一ニシテ字ノ上ルハ一ニ一ニシテ字ノ下ルハ一ニ一ニシテ
リノ部ニ於テ〇、二五ニ一ニシテ字ノ下ルハ一ニ一ニシテ
狭キ部ニ於テ〇、二五ニ一ニシテ字ノ下ルハ一ニ一ニシテ
下書籍ノ距離ハ三十五ニ一ニシテ字ノ下ルハ一ニ一ニシテ
以上ノ尺度ニ差ヘル者ハ皆視官ノ健全ヲ害スル者ナリ苟
モ教育ニ從事シ或ニ讀書ヲ事トスル者ニ宜ク此ニ注目
セサルカラス

置キ首ヲ俯シテ之レヲ讀ムハ皆眼目ニ害アル者トス何者
 頭部血液ノ還流ヲ妨碍シ爲メニ頭部血液ノ鬱積ヲ將來シ
 次キテ眼目ニ充血ヲ發スレハナリ是レ近視眼ノ者ニ於テ
 殊ニ害アリトス
 温度ノ急變ハ甚ダシク眼目ニ害アル者トス故ニ覺眠後ハ
 必ス過冷ノ水ヲ以テ洗眼スヘカラス日常火熱ニ觸ルハ所
 ノ職業硝子工等ニテナス者ハ殊ニ此ニ注目シ眼目ヲ傷フ
 勿ルヘシ
 汚衣ノ浣濯ハ露天ニ於テナスヘカラス是レ汚水其日熱ノ
 爲メニ蒸騰シ眼目ヲ刺戟スレハナリ又襪襪ヲ補綴シ糸ヲ
 紡キ布帛ヲ織ルハ勉メテ通風ノ善長ナル室内ニ於テスヘ
 シ然ラサレハ塵埃室内ニ充テ眼目ニ入り傷害ヲ起スヲ以

テナリ
 眼中ニ異物砂塵或ハ小動物等ハ竝入スルルハ知ラス試ラス其眼瞼
 ヲ摩揩シ之レカ爲メ往々淺在セル異物モ深入シ或ハ結膜
 若クハ角膜ノ實質内ニ竄入シ或ハ然ラサルモ異物ノ爲メ
 ニ摩擦セラレ損傷ヲ蒙ルルヲアリ注意セサルヘカラス
 異物ヲ除去セシニハ自ラ眼瞼ヲ開キ鏡面ニ對シ眼球ヲシ
 テ強ク上下内外ニ運轉シ或ハ人ヲシテ其異物ヲ檢テ除去
 セシム可シ若シ異物ノ所在ヲ認メス且ツ膠澁甚ダシキハ
 ハ眼瞼ヲ撮擧シ柔軟ナル紙捻子或ハ疊折セル布片ノ尖端
 ナ濕カキ外眥部ヨリ内眥部ニ向ヒテ徐々ニ拭ヒ去ルカ或
 ハ徐々ニ水ヲ外眥部ヨリ注射シ異物ノ排出ヲ促スヘシ此
 ノ如クスルモ猶ホ除去スルヲ能ハサルハ時ヲ移サス速

カニ良醫ヲ聘シテ其手術ヲ乞フヘシ其間ハ絶ヘテ冷水ニ
 浸タセル布片ヲ取リ新陳交換シテ以テ眼部ヲ被フベシ但
 シ壓迫ノ強カラザラシトテ要ス又既ニ異物ヲ除去スルモ
 暫時ハ尙ホ異物ノ存在スル如キ感覺ヲ有スル者ナリ是
 レ多少結膜ノ損傷ヲ蒙リタル者ナルヲ故ニ冷却シテ以
 テ其刺衝ヲ消退スルニ至ルベシ其時ニハ
 亞兒加里類 石炭酸 刺酸 硝酸 硫酸 或ハ熱湯 炭火等ノ
 爲メニ眼目ノ損傷ヲ生ジ或ハ刺創切傷若クハ打撲等ヲ被
 タル片ハ直チニ冷水ニ浸タシ或ハ氷片ヲ以テ冷シタル
 布片ヲ以テ眼部ヲ被ヒ速ニ醫治ヲ受クベシ或ハ決裂テ時
 移シ或ハ凄ルニ賣藥等ヲ點眼スレト勿レ
 太陽ノ最モ強盛ナル光輝ヲ放ツヲ以テ平素ハ勿論假令曇

天或ハ日蝕ノ時ト雖モ肉眼ヲ以テ凝視スルコト勿レ是レモ
 由リテ往々失明ヲ來タス 日蝕ニヨリテ
 凝望シ或ハ火焰ヲ直視スル等皆眼目ヲ傷フヲ恐レアル
 者ニ對スルニハ 蒸氣機關 或ハ極大ノ暗黒ノ所ニ出テ
 時々燃火ニ對スル者 火夫等 或ハ極大ノ暗黒ノ所ニ出テ
 卒カニ日光ニ對シテ免ルベシ等 夫ハ黑色眼癰或
 ハ眼鏡ヲ裝用スル者宜シトス
 大人及小兒童ノ眼ヲ強ク壓迫シ爲メニ一時視力
 スルニ及リ此際往々強ク眼球ヲ壓迫シ爲メニ一時視力
 妨礙シ其甚クシキニ至ルテハ失明ヲ爲メルコトアリ故ニ此
 等ノ危戲ハ決シテオスコト勿レ

眼病患者攝生大意

眼目脈衝シテ紅ヲ潮シ癢痒疹澁或ハ疼痛羞明及ヒ涙涕溢
 流粘液分泌過多等ヲ將來スルキハ直チニ其眼精ノ使役ヲ
 禁ハ強烈ノ光輝火熱其他塵埃煙煤等ヲ避ケ且ツ心思慮及
 ノ激身作業及ヒ長ノ勞動ヲ避ケ房事ヲ慎ムヘシ是レ皆病
 機ヲ増進セシムル者ナレハナリ
 視力ヲ勞スルハ眼病ニ於テ最モ有害ノ者トス然ルニ輕症
 ノモノニ在リタハ假令暫時視力ヲ使用スルモ著シキ障害
 ナ覺ヘサルヲ以テ知ラス識ラス之レヲ過用シ爲ノ病機
 ナ増進セシムル者トス眼病ヲ患フ者ハ自ラ戒慎セサル
 ヘカラス
 眼病ヲ發スルキハ眼目ニ癢痒熱痛或ハ明羞刺澁等ヲ發ス

ルヲ以テ知ラス識ラス眼瞼ヲ摩擦シ或ハ手掌ヲ以テ眼上ヲ
 壓迫スル者ナリ殊ニ小兒ハ不潔ノ玩弄物若クハ物食ヲ手
 コシ其不潔ナル手ヲ以テ眼瞼ヲ摩擦シ爲メニ往々其病機
 ナ増進セシムルコトアリ之レカ母若クハ傅者タルモノ宜シ
 ク此ニ注意シ屢々毎二手又ハ顔面ヲ清拭シ常ニ清潔ニ保
 タレムヘシ又不潔ノ玩弄具等ハ可及的與ヘサルヲ宜シト
 ス

純良清淨ノ氣中ニ浴スルハ皆ニ身體健康ニ必要ナルコト
 ナラス眼目ニモ亦缺クヘカラサルコト論ヲ俟タス是故ニ眼
 病ニ罹ル者ハ勉メテ室内ノ通風ヲ良クシ又履々開窓氣中
 ニ出テ、逍遙スルヲ宜シトス之レニ反シテ劇場若クハ寄
 席等多人數群集シ不潔ノ大氣ヲ充滿スル場所ニ入り或ハ

炊事場若クハ直壞下水等ニ接近スヘカラス是レ常ニ苛烈
 ノ蒸氣ヲ發散セシムルヲ以テナリ
 煙煤殊ニ煙草ノ煙卷煙草及ヒ短カキハ甚タシク眼目ヲ刺
 戟スルヲ以テ眼病中ハ可及的喫煙ヲ廢止スルヲ良トス然
 レモ若シ常習ニシテ廢止ニ難キハ宜ク開豁氣中若ク
 ハ通風ノ善良ナル室内ニ於テ喫了スヘシ又夏時驅蚊煙ト
 唱ヘ室内ニ燻烟ヲ充タシ其中ニ恬居スルハ浩害アル者ト
 ス
 凡ヘテ亞爾箇保兒ヲ含有スル所ノ飲料米酒麥酒及或ハ芳
 香性飲液濃厚ナル茶若ハ皆眼病ニ害アル者ナリ
 食物ハ可及的易化ノ物ニ實リ不消化物鹿肉菜若クハ難消
 化物鹽藏品或ハ其他總ヘテ日常慣習セサル物品ハ取用セ

サルヲ宜シトス
 眼病者ハ可及的温煖ニ過キサル飲食物ヲ取用シ且ツ常ニ
 胃部ノ膨滿過飽食及ヒテ避ケ便秘セサルニ注意スヘシ是レ
 皆門脈ノ血行ヲ障礙シ病機ヲ亢進セシムルカ故ニ飲食物
 ハ務メテ其量ヲ節シ便通ニ注意シ又食後ハ直チニ臥床ニ
 就クヘカラス
 辛辣性香料即チ芥子、番椒、胡椒若クハ薑、山葵等ハ之レヲ少
 量ニ用フレハ敢テ害ナシト雖モ決シテ多量ニ用フルヲ勿
 シ是レ皆眼病ニ害アレバナリ
 炊事、鍛冶、及ヒ硝子製造等ノ如キ火力ヲ要スル事業若クハ
 煖室爐、火鉢、火閣等ハ皆眼病ニ害アレ者トス寒冷ハ眼球外
 膜、結膜或ハニ有益ナルモ内膜疾患ヒ虹彩脈絡膜及ニハ却

害アル者ナリ故ニ内臓疾患ニ罹ル者ニ在リテハ務メテ
 寒冷ヲ防キ且ツ寒暖ノ驟變ニ例之温保セル身體ヲ卒然冷却
 スル等ニ注意シ又賊風ヨリ壁等ノ罅隙ニ吹カレ俄カニ爐ヲ擁
 ノ如シ等ニ注意シ又賊風ヨリ壁等ノ罅隙ニ吹カレ俄カニ爐ヲ擁
 氏窓戸ヲ密閉シ太氣ヲ流通ヲ斷ツハ亦害アリトス
 眼病者ノ起臥スル室内ハ可及的幽暗ナルヲ要ス故ニ鼠色
 若クハ淺黄色等ノ窓帷ヲ垂レ或ハ黒色ノ眼簾紗子等ハ或
 ハ着色眼鏡ハ藍色若クハ藍色等ヲ裝用スヘシ但シ粘液及ヒ涙液分泌
 ノ多キ者ハ用ヒサルヲ良トス
 眼病ヲ患フル者ハ高談劇話又ハ唱歌等ヲナスヘカラス又
 咳嗽、噴嚏等アル時ハ速カニ醫藥ヲ服スヘシ又領巾ヲ緊纏
 シ或ハ頸部狹隘ノ衣服ヲ着用スヘカラス是レ皆頭部ノ鬱
 血ヲ來ル次キテ眼目ノ障害ヲ起スヲ以テナリ

重キ眼病ニ罹ル者ハ必ス馬車、腕車等ニ乘リ或ハ疾走、飛跳
 等ヲナスヘカラス是レ其動搖ヲ眼目ニ傳ヘ其病機ヲ増進
 セシムレハナリ角膜潰瘍或ハ角膜膿瘍俗間ニ星トモノ等ヲ發
 スル者ハ殊ニ害アリトス
 近視、遠視、老視及ヒ亂視眼ニ罹ル者ハ其眼目ニ適當セル眼
 鏡凹凸若クハヲ裝用スルヲ良トス而シテ此等ノ眼鏡ハ必
 ス眼科醫ニ就キテ其眼目ニ適當セル者ヲ撰ハシムヘシ若
 シ妄リニ不適當ノ者ヲ裝用シ或ハ眼鏡ヲ裝用セスシテ強
 ヒテ其視力ヲ勞スルハ其病機ヲ増進セシムルノ恐レアリ
 リ注意セサルヘカラス
 眼目攝生篇終

明治十七年十月廿三日版權免許
同 十月三十日 出版

定價十錢

著者兼出版人

愛知縣平民

松本 賢

愛知縣知多郡成岩村
六百八拾貳番地

東京馬喰町二丁目

島村利助

同 通三町目

丸善書籍店

名古屋京町一丁目

丸善商社支店

發兌書肆

同 玉屋町二丁目
片野東四郎

松木 賢著書目錄

眼目攝生篇

全一册

眼科治療法

松落合
要台著

全一册近刻

眼科簡明

全一册近刻